

**拡** 地域おこし協力隊関連事業 **1,731 万円**

総務省の「地域おこし協力隊制度」を活用し、未来づくり専門員として地域活性化や町の課題解決に向けた取り組みを進めます。現在4名の専門員が活動しています。



(関連記事は14ページに掲載)

**継** ファンで協働する交流事業 **750 万円**

鹿児島純心女子短期大学や民間企業と産学官で連携した「錦江町ファン」が協働し、観光PRや交流事業を広域的に展開します。(関連記事は22～23ページに掲載)



**拡** サテライトオフィス関連事業 **1,319 万円**

長期休暇中にリモートワークを行う「ワーケーション」という新たな勤務形態の候補地としても、サテライトオフィスの誘致を進めます。



関係人口増へ向けた観光戦略 **150 万円**

SNSを有効に活用したインスタグラマー事業を展開し、より効果的にPRを行うことで関係人口増に繋がります。



**夢にチャレンジできるまち**

- ▶ ICTこまりごと学習支援 **152 万円**
- ▶ 英語検定料助成事業 **49 万円**
- ▶ 創意を生かした特色ある学校づくり **168 万円**

**新** 公営塾運営事業 **1,607 万円**

子どもたちの学びの場創出に向け、ふるさと納税の財源を活用した公営塾の設置を進めていきます。



次世代を担う子どもたちへキャリア教育と食育推進の一環として、主要産業である畜産業を体験しながら学んでもらう事業です。



**拡** 畜産物PR推進事業 **30 万円**

**想いに共感し つながるまち**

- ▼ 地域活性化センター神川改修 **3,115 万円**
- ▼ 敵対都市提携促進事業 **150 万円**
- ▼ トレイルランニング聖地化サポート **100 万円**
- ▼ イメージアップPR事業 **700 万円**



**今年の予算を報告します!**



2019年3月20日の3月議会最終本会議で当初予算が可決され、今年度の一般会計予算額は65億1千829万7千円となりました。予算編成にあたっては、産業の新たな展開、空き家を活用した住宅政策、生活環境の整備、女性・子どもの参画社会、誇れる郷土づくりの5項目を新たな事業として取り組むとともに、経常経費の削減や事業の見直しを進めながら編成しました。

今回は施政方針の中から、新たに取り組む「新規事業」や予算を増額した「拡大事業」、前年度からの主な「継続事業」を中心に報告します。掲載できない事業は、5月発行予定の予算説明書「見たい!知りたいたい!まちのしごと」でお知らせします。

**2019年度当初予算 65 億 1千829万7千円**

- ▶ 「想い」に共感し、つながるまちづくり
- ▶ 子どもたちが夢にチャレンジできるまちづくり
- ▶ 健康でいきいきと暮らせるまちづくり
- ▶ 未来を託す子どもを育成するまちづくり
- ▶ 多様性を活かした農業によるまちづくり
- ▶ 「支え合い」を実感できるまちづくり
- ▶ 快適な生活環境のまちづくり
- ▶ 地域資源を活用した産業振興によるまちづくり
- ▶ 地域の安全を守るまちづくり
- ▶ 情報共有による住民参加・対話のまちづくり

町の予算を分かりやすく説明する「見たい!知りたいたい!まちのしごと」の10分類に分けて今年度取り組む事業を紹介します。

**錦江町まちづくり政策10本の柱**

※各事業名は広報紙用の表現で、予算額は千円以下切り捨てで表記してあります。※写真は一部イメージです。

今年の予算

クローズアップ

2019年度当初予算

**使い道を徹底レポート**